



訓練に汗を流す!

県民防災の日



▲有事に備えて真剣に訓練します

5月26日、旧下岩川小学校において防災訓練が行われました。この日は、39年前の日本海中部地震の教訓をもとに制定された県民防災の日で、三種町消防団と三種消防署による防災訓練が行われました。消防団と消防署から合わせて100人ほどが参加した訓練では、三種川などからの中継送水が行われ、迅速な送水作業が実施されました。

三種消防署の大高英人署長は「訓練は良好で、効果の得られる内容だった。過去の災害は未来へのメッセージであり、過去から学び、未来へ活かしていきたい」と呼びかけました。



あの日を忘れない

釜谷浜慰霊碑参拝



▲慰霊碑に手を合わせる遺族と田川町長ら

5月26日、釜谷浜にある日本海中部地震大津波遭難者慰霊之碑において遺族と町関係者が犠牲者を追悼しました。

昭和58年5月26日の正午ごろに発生した地震により津波が発生し、旧八竜町で5人が犠牲となりました。同慰霊碑は同年9月に建立され、碑の高さは現地を襲った津波の高さと同じ8・5mとなっています。

この日は、遺族1人と田川町長、役場町民生活課の職員らが慰霊碑の前で手を合わせました。田川町長は「犠牲になった方がたのご冥福をお祈りする。過去の災害を教訓とし、町の地域防災力の強化に役立てたい」と話しました。



東北の力を結集!

東北絆まつりで太鼓演奏



▲迫力の長信田太鼓!

5月28・29日、秋田市八橋運動公園を主会場として東北絆まつりが開催され、三種町から長信田太鼓が出演しました。

28日夕方、メインステージに長信田太鼓が登場すると、会場に詰めかけた大勢の観客の前で力強い太鼓の演奏を披露しました。わずか10分程度の出演でしたが、1曲に込められた想いと魂が観客に伝わり、会場を大いに沸かせました。

また、PRブースでは三種町のテントも設置され、じゅんさいをはじめとした特産品の販売が行われ、用意した特産品はほぼ完売しました。2日間で延べ11万人が訪れたまつりで、三種町の魅力を県内外の方に発信することができました。



地域をきれいに♪

クリーンアップ大作戦



▲働く地域をきれいにします♪

5月29日、介護老人保健施設やかたの職員が地域貢献活動の一環としてクリーンアップを行いました。

この日は、同施設の職員13人が参加し、ことおか中央公園入り口から森岳方面へ走る農免道路約5キロの道路沿いのごみ拾いを実施しました。予想以上のごみの量で、当初の予定を30分ほど延長し、軽トラック1台程度のごみを拾い集めました。

この活動により農免道路のごみがなくなり、とてもきれいになりました。きれいな地域を保つために、ごみのポイ捨てや不法投棄は絶対にやめましょう!